

日本積層造形、東京アールアンドデーと金属 AM 事業で技術業務提携

日本積層造形株式会社（本社：宮城県多賀城市、以下「JAMPT」）は株式会社東京アールアンドデー（本社：東京都千代田区、以下「東京 R&D」）と、3D プリンティング（Additive Manufacturing = AM）による軽量化、一体化、熱マネジメント、形状最適化など、AM 技術の持つ優れた特性を最大化するための設計・解析（Design for Additive Manufacturing = DfAM）に関するサービスを共同で提供するために、技術業務提携に関する覚書を締結しました。

AM 技術の活用が先行している欧米市場では、先進的な航空・医療機器の産業基盤に加え、従来の製造工法を AM に変更するだけでなく、DfAM によって AM が持つメリットを最大化し、製品機能を向上させることに注力していて、大学や研究機関への投資が行われ、AM 専門性の高い設計技術者の育成に力を入れています。

今回の技術業務提携を通じて、自動車の研究開発を専門とする東京 R&D の設計・解析技術と JAMPT の AM 技術を融合し、DfAM による部品形状の最適化、複数構成部品の一体化など AM の特徴を最大限に活かした製品開発、ならびに部素材の機能や構造の最適化解析などのデザイン・設計から製造までの一貫したサービスを国内で初めて提供することで、ものづくり市場に新たな価値を提供します。

JAMPT と東京 R&D は、AM 技術の利活用の促進により、産業技術革新とクリーンエネルギー技術で社会の課題解決に貢献し、生産の効率化・省人化、多品種少量生産による多様なニーズへの対応を目指す超スマート社会（Society 5.0）における産業バリューチェーン強化の実現に挑戦していきます。

株式会社東京アールアンドデーについて

1981 年に創立。電気自動車や燃料電池自動車などの次世代自動車をはじめ、量産車両、研究車両、レーシングカー、ショーモデル、各種部品、周辺機器、関連システム開発など、自動車の研究開発を基盤に幅広い事業を手掛けています。

日本積層造形株式会社について

AM の分野において、日本で初めて材料粉末の開発・製造から試作品造形・量産対応までの一貫サービスを提供するサービスビューロとして、総合商社の双日株式会社と鋳物試作・量産メーカーの株式会社コイワイによって 2017 年 10 月に設立されました。また東北大学・金属材料研究所の学術的な裏付けと技術サポートを強みに、同業界のリーディングカンパニーを目指しています。

【リリースに関するお問い合わせ】

日本積層造形株式会社 営業部 TEL:022-290-0625